I·O DATA

1394US2-PCI2 セットアップガイド

146576-01

1 インストールする

Windows XP/2000の場合

Windows XP/2000では、Windowsの最新のService Pack（サービスパック）をインストールしている必要があります。最新のService Packで無い場合は、本製品を取り付ける前に以下の手順で、パソコンに最新のService Packをダウンロードしてください。

●本製品をパソコンに取り付ける前に行ってください
※本製品のインストール作業が終了するまでは本製品は使用できません。

●インターネットに接続できる必要があります

参考 **●最新のService Packについて**
■Windows XPの場合
Service Pack 1
■Windows 2000の場合
Service Pack 4
※2003年11月現在

❶ Windowsを起動します。
コンピュータの管理者アカウント（Administrator権限）でログオンしてください。

「コンピュータの管理者」（Administratorsグループ）のアカウントでログオンしてください。

「コンピュータの管理者」（Administratorsグループ）以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。

①［スタート］→［ログオフ］を順にクリックします。
（Windows 2000の場合は［スタート］→［シャットダウン］→［×××のログオフ］）※×××はログオンしているユーザー名

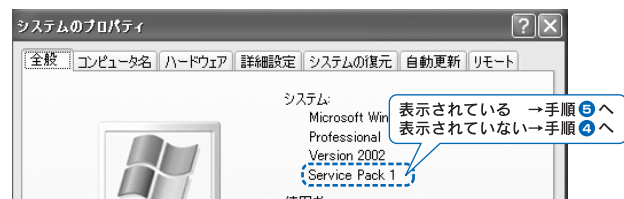
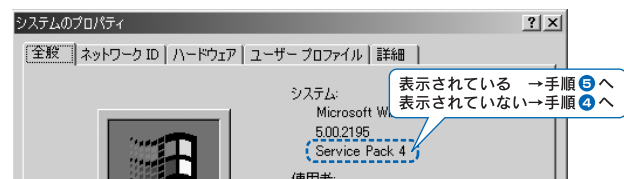
②［ユーザーの切り替え］をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。（Windows 2000の場合は［ユーザー名］にAdministratorsグループのユーザー名を入力します。）

どのアカウントが「コンピュータの管理者」（Administratorsグループ）かわからない場合

①［スタート］→（［設定］→）［コントロールパネル］を順にクリックします。
②［ユーザーアカウント］（Windows 2000の場合は［ユーザーとパスワード］）をダブルクリックします。
③［変更するアカウントを選びます］欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。（Windows 2000の場合は、［グループ］欄に［Administrators］と書いてあるアカウントが「Administratorsグループ」です。）

❷［システムのプロパティ］画面を開きます。
■Windows XPの場合
Windows XPの場合は、［スタート］をクリック後、［マイコンピュータ］を右クリックし、表示される［プロパティ］をクリックします。
■Windows 2000の場合
［マイコンピュータ］を右クリックし、表示される［プロパティ］をクリックします。

❸ 最新のService Packがインストールされているか確認します。
［全般］タブで、最新の「Service Pack」であるか確認します。
最新のService Packがインストールされていない場合はインストールします。
手順❹へ進みください。
インストールされている場合は手順❺へ進んでください。

■Windows XPの場合
最新は、Service Pack 1です。「Service Pack 1」と表示されていない場合はインストールしてください。

■Windows 2000の場合
最新は、Service Pack 4です。「Service Pack 4」と表示されていない場合はインストールしてください。

❹ 最新のService Packをダウンロードします。
マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードします。
URL http://windowsupdate.microsoft.com/
画面の指示に従ってインストールしてください。

❺ Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。
以上で最新のService Packのダウンロードは終了です。
【2 パソコンに取り付ける】へ進んでください。

Windows Me/98 SEの場合

Windows Me/98 SEでは、添付の「サポートソフト」をインストールしている必要があります。本製品を取り付ける前に以下の手順で、インストールしてください。**※本製品をパソコンに取り付ける前に行ってください。**

❶ 本製品を取り付けていない状態で、パソコンの電源を入れます。

❷「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

❸［マイコンピュータ］➡［1394US2PCI2_×××］※ ➡［Usb20］➡［Setup.exe］の順にダブルクリックします。

※×××にはサポートソフトのバージョンが表示されます。

❹ 後は画面の指示にしたがって［次へ］ボタンをクリックします。

右記の画面が表示された場合は、［OK］ボタンをクリックします。

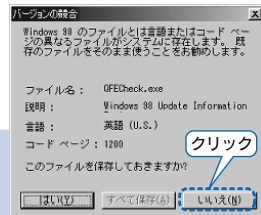
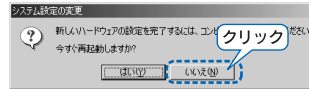
❺ 以下の画面が表示されます。
■Windows Meの場合
［いいえ、後でコンピュータを再起動します。］をチェック後、［完了］ボタンをクリックします。
➡この後、手順❾へお進みください。

■Windows 98 SEの場合
［はい、直ちにコンピュータを再起動します。］をチェック後、［完了］ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。
➡この後、手順❻へお進みください。

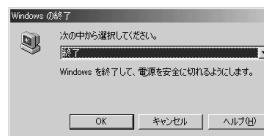
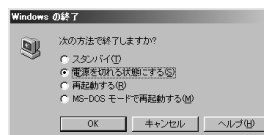
※サポートソフトCD-ROMは挿入したままにしておいてください。

❻ Windows 98 SEの場合、［マイコンピュータ］➡［1394US2PCI2_×××］※ ➡［1394］➡［Win98se］➡［242975JPN8.exe］の順にダブルクリックします。
※×××にはサポートソフトのバージョンが表示されます。

❼ 後は画面の指示にしたがって［はい］ボタンをクリックします。

注意 右記の画面が表示された場合は、［いいえ］ボタンをクリックします。

❽［いいえ］ボタンをクリックします。

❾「サポートソフト」CD-ROMを取り出します。

❿ Windowsを終了します。
■Windows Meの場合
［スタート］➡［Windowsの終了］をクリックし、［終了］を選択して［OK］ボタンをクリックします。

■Windows 98 SEの場合
［スタート］➡［Windowsの終了］をクリックし、［電源を切れる状態にする］を選択して［OK］ボタンをクリックします。

⓫ パソコンの電源が切れます。
以上で「サポートソフト」のインストールは終了です。
【2 パソコンに取り付ける】へ進んでください。

2 パソコンに取り付ける

●本製品を取り付ける手順について説明します。

❶ パソコンの電源を切ります。

❷ パソコンに接続されているケーブルを全て取り外します。

❸ パソコンのカバーを取り外します。
パソコンのカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

❹ パソコンのPCIバススロットのカバーを取り外します。
PCIバススロットカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

❺ 本製品をPCIバススロットに取り付けます。
①本製品をPCIバススロットに取り付けます。
②本製品が固定されるように、ネジでとめます。ネジはパソコンに付属のものをお使いください。

❻ バスパワー対応1394機器をお使いになる場合は、電源供給ケーブルを取り付けます。（別紙「はじめにお読みください【各部の名称・機能】」参照）

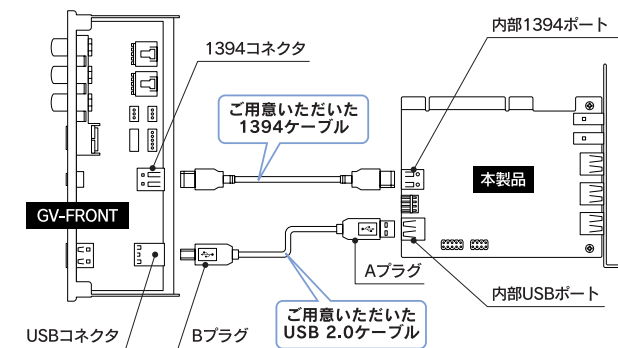
❼ パソコンのカバーを取り付けます。
手順❸と逆の手順でパソコンのカバーを取り付けます。

❽ 取り外したケーブルを全て接続します。
取り付けは終わりました。
裏面の【3 取り付け後の確認】へお進みください。

●弊社製GV-FRONT（別売）と接続する場合

弊社製GV-FRONTをすでにお使いの場合は、本製品を接続してご使用いただくことができます。
別途「USB 2.0ケーブル（Aプラグ・Bプラグ）」または「1394ケーブル」をお求めください。GV-FRONTのお取り扱いについては、「GV-FRONT取扱説明書」をご覧ください。

■内蔵USB機器をお使いになる場合
USB 2.0ケーブルで、GV-FRONTの「USBコネクタ」と本製品の「内部USBポート」を接続します。

■内蔵1394機器をお使いになる場合
1394ケーブルで、GV-FRONTの「1394コネクタ」と本製品の「内部1394ポート」を接続します。

注意 **USB規格のケーブルは、最大5mまでです。**
内部接続ケーブル長と外部接続ケーブル長は、合わせて5m以内になるようにしてください。

3 取り付け後の確認

●本製品取り付け後の確認について説明します。

※ケーブルを接続しないでください

以下の手順・確認が終わるまで、本製品にUSBおよび1394ケーブルは接続しないでください。

パソコンの電源を入れても起動しない場合

原因A 本製品を正しく取り付けていない

対処1 表面の【2 パソコンに取り付ける】をご覧になり、もう一度取り付け直してください。

原因B 他の機器と本製品のリソースが重複している

対処1 本製品を取り付けるPCIバススロットを変更してお試しください。

対処2 他の機器と本製品のリソース（IRQやメモリアドレス）が重複している可能性があります。
他の機器のリソースを変更してください。
リソースの変更方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

Windows XP/2000の場合

❶ パソコンの電源を入れ、Windows XP/2000を起動します。
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

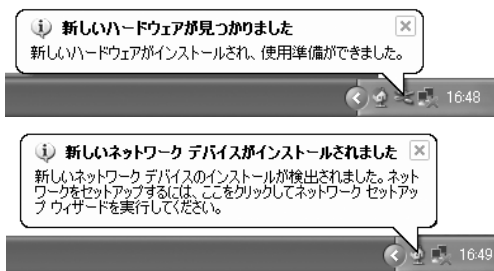
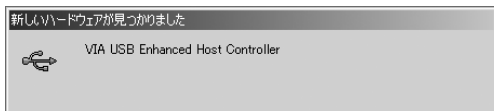
「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください。

「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。
①［スタート］→［ログオフ］を順にクリックします。
②［ユーザーの切り替え］をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合

①［スタート］→［コントロールパネル］を順にクリックします。
②［ユーザーアカウント］をダブルクリックします。
③［変更するアカウントを選びます］欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

❷ しばらくすると、Windows画面に以下のような画面が表示されます。消えるまでお待ちください。

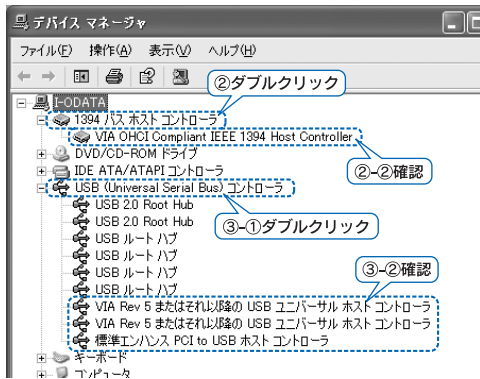
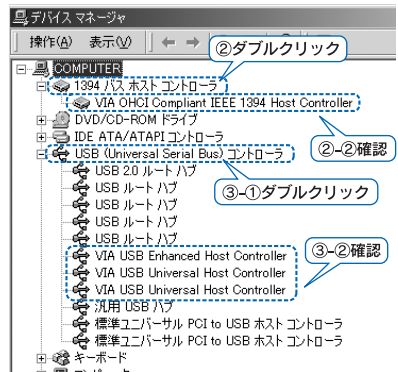
■Windows XPの場合

■Windows 2000の場合

以上でインストールは完了しました。
正常にインストールされたことをご確認ください。

確認する

❶［マイコンピュータ］を右クリック※して表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。
※Windows XPの場合は［スタート］をクリックし、［マイコンピュータ］を右クリック

❷［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

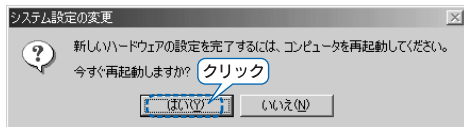
❸ 本製品が認識されていることを確認します。

■Windows XPの場合
①［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］を選択します。
②［1394バス ホスト コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
●［VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller］
③［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
●［VIA Rev 5 またはそれ以降のUSBユニバーサルホストコントローラ］が2つ
●［標準エンハンスPCI to USBホストコントローラ］

■Windows 2000の場合
①［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］を選択します。
②［1394バス ホスト コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
●［VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller］
③［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
●［VIA USB Enhanced Host Controller］
●［VIA USB Universal Host Controller］が2つ

以上で、本製品を使えるように設定できました。

Windows Me/98 SEの場合

Windows Me/98 SEでお使いの場合は、以下の手順を行います。

❶ パソコンの電源を入れ、Windows Me/98 SEを起動します。

❷ しばらくすると、Windowsが自動的にインストールする画面が表示されます。以下の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。以下の画面が表示されたら［はい］ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。

以上でインストールは完了しました。以下の「確認する」で正常にインストールされたことをご確認ください。

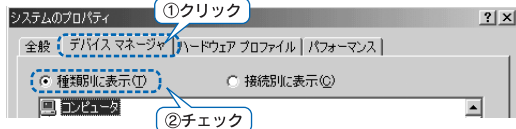
確認する

❶［マイコンピュータ］を右クリックして、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

❷［デバイスマネージャ］タブをクリック後、［種類別に表示］をチェックします。

❸ 本製品が認識されていることを確認します。
①［1394バス コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
●［VIA OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller］

②［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。
●［VIA PCI to USB Enhanced Host Controller］
●［VIA Tech 3038 PCI to USB Universal Host Controller］が2つ

③確認後、［OK］ボタンをクリックします。
以上で、本製品を使えるように設定できました。

4 機器を接続する

機器を接続する前に

本ボードは、WindowsのACPI機能には対応しておりません。従って、本ボードを取り付けた状態では以下の点にご注意ください。
（詳細はオンラインマニュアル【スタンバイ機能の無効設定】参照）

●スタンバイ機能は無効に設定してください。
●Windows終了時の［スタンバイ］は実行しないでください。

●ACPIとは…

Intel、Microsoft、東芝、Compaq、Phoenixが共同で開発し、発表されたパソコンや周辺機器の電力管理を行なうための規格です。
ACPIは、電力管理をOS側で一元管理します。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができます。

機器の接続・取り外し

USB機器および1394機器の接続・取り外しについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

パケットライティングソフトウェア「B's CLiP」（株式会社ビー・エイチ・エー社製）を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。
●ディスクからのファイルの読み出し
●ディスクへのファイルの書き込み

●取り外す際には、必ずケーブルのコネクタを持って取り外してください。ケーブルを持って取り外さないでください。
●DV機器が動作していないこと（再生などを行っていないこと）を確認した上で取り外してください。
●DV機器を操作するアプリケーションを終了してから取り外してください。
●DV機器を含む複数の1394機器を接続している場合は、他の機器が動作している時に、動作していない機器のケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。